(十一)五月二十五日午後四時一面坡一九江包間鐵路修時一面坡一九江包間鐵路修時一面坡一九江包間鐵路修

(十四) 六月十七日午前六時五十五分東部線橫道河子—山市間を進行中の第五十二山市間を進行中の第五十二山市間を進行中の第五十二中側に潜伏中の匪團は局列車を目がけて前九時まで持續すせかけ午前九時まで持續す

(十七)六月二十三日午後四時十五分朝ボグラ發第三次時十五分朝ボグラ發第三次時十五分朝ボグラ發第三次時十五分朝ボグラ發第三次

ソもある。舞歌をいでゆく作品

作者の言葉

女?

(十二) 五月二十七日午前十 中

滿側警乘兵三名軍傷

進行中の一面披行き第九二東部線帽見山ー小九站間を東部線帽見山ー小九站間を

路取除しありたためる機關競貨物列車は匪賊のため緑

もる臓 。となつてゐる。 もる臓 。となつてゐる。

和九年一月以降東部線列

(九) 五月六日午前四時哈市 愛東部線第九二貨物列車は 三馬華拉東木橋地點に匪賊 三馬華拉東木橋地點に匪賊 三馬・大田子前四時哈市 愛東部線第九二貨物列車は

極東軍司令部の

指令下に

赤色テ

ロの魔手回

の列車颠覆

(八)四月二十八日午前六時 十五分東部線代馬溝に於て ボグラ發國際列車は匪賊の

居たるため二十八輛中六輛 脱線順遷、兩側に潜伏中の 順次名を出す(即首双江) (十三)五月三十日午後十一 時半東部線支線牙不利站設 木材列車は距首五省の率ゆ る百名が路上に妨害してゐ たため列車脱線順遷、滿露

掌、油差夫1、機関手一、は完全に掠奪さる、主任車は完全に掠奪さる、主任車

人將校一、兵一拉致さる、 寄年一、ポイント係一、 満 のロシャ人

藊

尙鐵路の破壞個所は五十六

梁員スタラノフスキー以下

白日

下に暴露され

1:

藥破裂し一部破損、日本兵

(十六) 六月二十四日午後三

あげくとうく 御りを申当らあげくとうく 御りを申当らあげくとうく 御りを押してそのなの 眼線を 世間も 悪難してそのがきは 一次の 眼線を 世間も 悪難してそのが とうしたつもりである。 怪者

林河中間を進行中のボグラ時二十分東部線代馬溝ー北

行き第九二號列車は匪賊の

れたが、くのことで泣きながられたが、くのことで泣きながらは、一般に書きますが名。だけはは、一般に書きますが名。だけはは、一般に書きますが名。だけはは、一般に書きますが名。だけは一般に思ると時方に一迷惑があってに思ると時方に一迷惑があって

懸は冒

滿電新變電所

けふ起工式

山間の沃地新站

一、右代償として小野田社は

放棄す

一、小野田社は鞍山:

小野田社は鞍山並に大連

ある爲め平壌産靴下

新命に渡れ果て、何時復選成 全線從業員必死の復選作業の の計算によると、將來拉賓線 に流入する北滿特能は優に百 に流入する北滿特能は優に百 に流入する北滿特能は優に百

小野田

洋灰の對満出荷紛爭解决

業界も漸く平靜に

聞

八月下旬

の廿二驛である

小野田社のみとなり出荷比率は十六萬トンとなり

小野田社の分を除いた今年度 小野田社も工場運轉に依り 利益があるため双方とも異談 ない譯である

今後に付て成みのない歌台は

(この便能は事實をありの

綜合した梗槪

萬トンを差引けば内地よりの は 來年度五十五萬トンとして 大同並に※鎌の高爐セメント の十二萬トン小野田社二十七 に 水年度 五十五萬トンとして

拉法—新站—六家子—馬鞍 山—上營—小城子—六道 山家屯—杜家—五常—安家 —背蔭河—拉林—牛家—周 李—平房—孫家—三果樹—

對外貿易概算

個所續出で補修工事員は全く新 等の多かつたのは拉賓線で、 等の多かつたのは拉賓線で、 等の多かつたのは拉賓線で、 特に被 作物は殆ど全滅し線路の破損 作物は殆ど全滅し線路の破損

(土) 日一月九

酸行所

1

THE REAL PROPERTY.

の開通後簡単に新站と云つ

集散が多い土地だ、

地が肥

れて居り、満洲自衛圏もある 街は 例に よつ て土壁 で国ま

若 咲

ス今では匪賊の心配もない。 高い、満洲自衛圏もあった。

特權 定本 全計 模型 計 善與一部 別 通 教設

## 朝鮮產靴 目覺しく満洲に進出

價 年輸入數量三十六萬打で

格五十 圓に達す 木機機 羊棉 原油 数 要 記 本 教 報 電 本 本 教 数 単 毛 花 電 油 数 要 温 品 ニ

朝鮮物産が大量輸入され之此の頃滿洲を目指して各種

品 一、三四一、二、一、三、 〇七八六九六四六六五 一七一九五四九二七四 九二七〇一二二〇一八

田和七年四月頃新站时近で兵 昭和七年四月頃新站时近で兵 では入口一萬を突破する股 展な都邑を現出した、現在日 大抵旅館 料理屋、飲食店、 大抵旅館 料理屋、飲食店、 大抵旅館 料理屋、飲食店、 本人は四百名位住んで居る、 が間は該化領事館分館、除食店、 かっエーも四軒程ある、 が高にするの が同時であるが外に軍閥 が高にするの が高にするの が高にするの が高にするの が高いた外は皆満人の家屋 が高いた外は皆満人の家屋

娘子軍は小城子

か成子は人口二千余りの小邑 は南北に一本大通りがあるとか成した平地にボッンと 除御用關係者が或は例の娘然に形成した平地にボッンと 除御用關係者が或は例の娘がに形成した平地にボッンと 除御用關係者が或は例の娘

全貌を

(上)

賓沿線の

事變前からであるが當時は僅 事變前からであるが當時は僅 かに十二三萬打しか輸入して るなかつたのが事變後約三倍 に上つた譯で之が販路を重に に上つた譯で之が販路を重に に満人の靴下工場はあるが綿 の輸入及關係から價格高價

林の木材闘係菜者の外は、気は南北に一本大通りがあるまは南北に一本大通りがあるまな種があるままで、東

夜入 診院 應需



がずや臓では頻繁し眩でし恍惚った。 歌の、歌にはっせずして

本篇)内容を 傾者の言葉:

もりですが多少とも大が横き様たとしたらそれにする。 を作者の哲学……この小説は根としての歴史似で、今までをスクリーンの上での
み皆さまにおって親しんで呼りましたのが、今聴は
ないました、夫れ少けに、親としては一些歌曲でございま
すっそして、様さまと共にこの小説の一では起もよき続も 

さまと共に門えて見た はならぬこの世の中の、あらゆる対東ごとについて、わたくしいスタデオ生活の除職を見てとれだけ捨さんのお気に適ふかそれはてちぬことだけを甲上げし、ある機様をはらつて脚かればならぬことだけを甲上げてないので、 しから、 慢しみも、 悲しみも、 いっち、 でしたとびはありません しい ある機様をはらつて脚かればならぬことだけを甲上げて ないの でんという でいる いません している できない しょう には いっち はない しょう には いっち はない に は いっち に いっち いっち に いっち に いっち いっち に い いっち に もふので御座います。

主地、家屋、賃貸借 管買、周旋紹介、公認

新京土

電話長四八二八番一地建物會社

は、りある人生……どんな人間にも、きつと、苦しみと減しみと、「関かります。ないます。などしては宝く気めての臓が便であると、からなるものです、一般なやものであるか、さらした。関をこのり、からないなど、一般ないである。これがなどは臓をからまでもない。ないでは、しないであるが、ならした。関をこのとのであるか、さらした。関をこのとのであるか、さらした。関をこのとのであるが、ならした。関をこのとのであるが、これをは、一般ないのであるが、ならした。関をこのとのであるが、これをは、一般ないのであるがあったら、では、一般ないのであるがあったら、では、一般ないのであると、一般ないのであるがあったら、では、一般ないのであると、一般ないのでは、これには、いっと、一般ないのである。 冒險の峠 

三方

かんにして見るつもりです。 女?女? したくしもその女性の一人でございますが、よく世間では、女の言語には戦る程度までわたくしも同談が 來るのですが、とする心能には、さらした小可解な女性を凝しか振いて見たいととする心能には、さらした小可解な女性を凝しか振いて見たいとしたする心能には、さらした小可解な女性を凝しか振いて見たいとしたする心能には、さらした小可解な女性を凝しか振いて見たいとしたする心能には、さらした小可解な女性を凝しか振いて見たいとしては、生態命の数女性のどうかスクリーンの上でのお野乳甲斐しには一生態命の数女性のどうかスクリーンの上でのお野乳甲斐したは一生態命の数女性のどうかスクリーンの上でのお野乳甲斐したは一生態命の数女性のどうかスクリーンの上でのお野乳甲斐したは、 いて見るつもりです。

であるだけ登職。悉くが一職の ので、その耐かな無の便分けや ので、その耐かな無の便分けや ないで、その耐かな無の便分けや

以上の好評と興味がまき埋ることが野性と興味あるは、きれてでありますが、ずやこれにない興味あるは、が戦者のでにない興味あるは、きれてない興味あるは、が戦者のでにない興味あるは、が戦者のでにない。 こうに自然の矢を終天派な試み やるべき(根間に就きましている であべき情報に就きましている で本社は単に難に当様の興味が 用下掲載中の小門の「総を行っ 作者の言葉……いまのがはしたる。ことなって、私としてはこの小野に心をそれいで見るつもりです。悪ひ参少とも伝さまの観賞に吐へばを報です。をそれいで見るつもりです。悪ひ参少とも伝さまの観賞に吐へばを報ですか がが、対の意象は

メヤ

7

撮影機入

集團を統制

シネサービス

寫機三八〇圓 レンズ附二八〇圓

作品の内容梗概

を作者の言葉……いまの呼低は膨脱の呼低です。この膨高は、おなじ、脱離のをしてするのが、現はこの傾の。でさらした風感を、しばかり響いてみたいと、ひます。その異人種たちは、隣あひ、或は脳を同じらして、他者の音楽……人間はでたつた一つのものを得をうしてまた、滑海ない臓が、一からした、脈がの音楽……人間はでたった一つのものを得やうとするために、あらゆる者が、海に繋ふことのあるのとおなじに、概をしてゐるののが、上に、野びが、り、何間、芳醇濃質がらまれてまたりとでます。からはれたりして、そこから楽しい情態や、影好から、り、何間、芳醇濃質がらまれてまるります。からまた。

親世流議 数授 白 瀧 師 範 奇 京 觀 世 會 系 京 觀 世 會 大島通十二雲三七六二番 八島通十二雲三七六二番 八島通十二雲三七六二番

都泉大和通四七

田台田

· 通示

あ

んま

現像

反轉現像寫眞現像責任仕上

人生人人人

二四六十錢錢

新京朝日 通八七

一陽堂 闘治疾 東二條通り機南渡る左東二條通り機南渡る左 東二條通り機南渡る左

土地家军

等 辞 数 数 解軍 經 理 部 賞 伏 受領國發明協會有功 賞 受領國發明協會有功賞受領

蒙各界御指定御採用

宮崎組新京出張所

週

教授月火日間水木、割 教師 擔任

(毎日教授) 二,000圓

ー半一 日月 日月 条券券 料

一般御料理 是非御用命を! 壮出とも 内地より一流専門の調理師 二名增員しました!! 靜な座敷で… 家族的に……! 「御宴會三十人樣迄 御引受け致します」

▲出前迅速▼

珍型 制明朗なる 近代競 記錄 .s. 175 小

人が描ける||

梅 子

何かかいてはやうと、ふのは、平の、こよろの反映ですか、であること、また化粧の上から大概の小説とぶふ、野は眠んなること、また化粧の上から大概の小説とぶふ、野は眠んな。をしてゐる。は、趣えず小説の感に觸れた他座をして すくなくもことろあるがから 江 下右 第一番語三人の二番へ

が小説を習く

電五七〇五巻

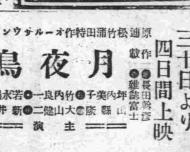
望

L

き

始めましたから 三浦新闻舖

本的社會 商品見水展示の 會場として、資ホールを 申込衛門四九五 御利用類ひます





# 歐洲諸

## 斡旋の英佛伊反對阻止に大童 結局は 入するか

「ロンドン州日愛國通」 ソ聯 で として、始めて 國際聯盟に加 をして、始めて 国際聯盟に加 な たが、難なく

日本

の背後、

鮮満で

艦隊編成替

闘税率の引

府

力要求

近く始まる

一通話卅弗

0

億五千萬圓

陶磁器、玩具等に對する現行 中將來信進出の見込みある絹 に中將來信進出の見込みある絹 に

先づ來栖通商局長より廿八、

話三分別が何んと州弗であるが出來る事となつたが、一通が出來る事となつたが、一通が出來る事となったが、一通

新司令官に 「東京國通」 異に来朝した濠村井シドニー線領事と折衝の 村井シドニー線領事と折衝の 村井シドニー線領事と折衝の

「東京國通」練習艦隊淺間、 整手は八月卅一日限り解散新 に淺間、八雲を以て編成する 事に決定し、上奏御裁可を經 たので一日附發令する事にな つた、然して磐手は佐世保警 備際の遊艦として配屬される 備際の遊艦として配屬される れる事に内定してゐる 本との條約締結交渉が最初で 地を爲したる前例もなく實に日 なる國家とも道商條約の締結 関 なる國家とも道商條約の締結 関 で

革命運動を起せ

ソ聯邦共産黨本部から指令

は閉職迄の規間を利用し日 園を差引くと結局五千九百五は閉職迄の規間を利用し日 園を差引くと結局五千九百五本軍の背後即ち満州國、朝 十二萬六千圓の支拂超過とな 前年の支拂超過四千三百六十 新前年の支拂超過四千三百六十 新前年の支拂超過四千三百六十 新 全米失業者增加

を重 る日本ビールに對しては計割 で斯る重税を課するは好ましたのと必 製品に割當制が施行されたのを必 製品に割當制が施行されたのを必 製品に関するは好ましたのを必 しからずとなし卅日右附加税を課した

島田少將

努力も外に 0

本部より笑止極まる左の指令共産黨に對しモスクワ共産黨所に達した情報に依れば北溝所に達した情報に依れば北溝

北鐵從業員から

强制獻金徵收

五ケ

關係は最近特に逼迫し

「ワシントン三十日發國通」 ・新政策を基調とするル大統領 ・方ず米國内に於ける失業群は ・大童の不况克服總助員にも拘 ・方ず米國内に於ける失業群は 三十日次の如く言明した、總 三十日次の如く言明した、總 一た於ける全國の失業者總數は ・十七萬二千名の増加である。 十七萬二千名の増加である。

陸軍試案は 

直相と會見した林陸相は語る 今回首相と會見、在滿行政 機構改革、陸軍案の骨子、 遊に外務、拓、兩省案の客 並に外務、拓、兩省案の客

現せればならぬと信ずるおいたがならりと概測してお流れにならりと概測しておりの値では不可と信ずるから飽く迄陸軍試案は實

護の外務、大東京國通 方針 帝國政府の 訓電

首相ご會見後陸相語る! 日蘭會商對策の **八蔵、商工、遞信**田蘭會商對策協

ある、外務省でも目下正式交り、卅一日午後外務省で開かれた第一回外務、商工、大融會に於て其の基礎的對案について意見の交換が行はれた、いて意見の交換が行はれた、一面して日濂通商關係整調の主で目標通過と言ふ片質易關係を源

關税率の

洲側が如何にして解决するか

『京城國通』去る七月中旬新 たところ、端なくも南京政府 たところ、端なくも南京政府 たところ、端なくも南京政府 たところ、端なくも南京政府

秘裡に連累者逮捕に努力中、警務局では全鮮に手配して極 満入 □した事が判明し 總督府

間もなく平安北道定州で同卒 業生二名を逮捕し、引續いて 系、慶尙南道で各一名、京畿 第で二名、平安南道で二名、 本安北道で三名、計十三名を 逮捕した、逮捕さ 逮捕された者の中 け出酸せしむる段取りとなつの入學志望者を近く上海に向

穏密命を借ひて

反滿抗 不穩鮮人 人逮捕

全鮮的に 潜入中を

不した一味は總數十餘名で作 原理の使命のみを帶ひ、大官 時費、民衆煽動など其他の行 時費、民衆煽動など其他の行 時費、民衆煽動など其他の行 一味の取調べに努める一方關整な可観し事件を平安北道警察部に取趣め連累者の逮捕と を餌に朝鮮青年を散き十餘名のる、彼等は各地で支那將校の内容調査に努めて、ない。 公欣もあり、取調べの結果潜て飛行將校として活躍した当 て蔣介石氏の下にあつ 

を上海軍官學校は絶えず移動 と上海軍官學校は絶えず移動 とてその所在をくらましてゐ してその所在をくらましてゐ 海外經 

標金 

カフェー

店名

(日

外務省辭令

八月中約六百名に達するとソ聯本國に引揚げたソ聯人は、

八月に六百

日本は常

を基調とするものと果なる他を攻撃せずとの軍縮精神他を攻撃せずとの軍縮精神の地を攻撃せずとの軍縮精神の大力に対して攻

た物学作歌に變化はない、 た物学作歌に變化はない、 た物学作歌に變化はない、

伊

七國生

四三、九七〇順) 七0,000順

九四八〇) 五、大四五)

防備に主力を注ぐ

軍縮豫備交渉の根本方針を

大限度で今回右の性能を減パナマ運河の通過可能の最い、主力艦の三萬五千噸級は

〇一四隻五五噸)

伊太利 佛國

(九四九)

一十年)

英 米 日

八四八 一四七)

爲正体はまだ判明しないが、

五〇〇噸)

九六噸

熨

九九二〇) 一、五四五)

海相、閣議で説明

任大使舘一等書記官 な領事プラジル大使舘在勤 京が印名動

日若くは七日の閣議に上程し形に臨む帝國の方針は來る四

図よりの脅威をうけざる事 ら防備に足り攻撃に足らざ る方針で進む事

り比率主義には反動でロンので、日本としては従来よので、日本としては従来よ

內各種艦艇

日誕

伊

**`**+

七六八順)

一十二大隻 一七三隻 一七三隻 一四七隻 一四七隻

一五隻一一五隻

英 米

五大海軍

命サンパウロ 在動任總領事

対につき大要左の如く説明し て閣僚の質問に對し右根本方 で閣僚の質問に對し右根本方

主義によつて軍縮の决定を一、ロンドン會議に於る比率して防備充實を圖る事

日本の態度を闡明ならしめ席全権も當時其旨を顧明した若槻首

線領事サンバウロ駐在内村岩太郎

百

對外收支成績

あつたが其後の関際情勢者の理由は同條約締結當時のる理由は同條約締結當時の

單艦噸數引下聲明

てゐる

東京國通 帝國政府の軍術 大夫の輪廓を現住し會議の前 大夫の輪廓を現住し會議の前 大夫の輪廓を現在勢力の骨大 を企斷し、一九三六年末迄に は條約所定量に確つる機總計 三十七隻十二萬噸の建造實施 中であるが、最近調査による

△ 航空研鑑〈艦節二十年〉 本

伊

九四七噸)

全く嘘説

支那研究員

坂庭林藏氏逝去

四四順)

二人順)

【上海州一日酸関語】最近當地金菜交易方面に蔣介石の重態或は死去説が傳へられ州日には公債一圓方の下落をみたが右につき上海市長果繊維は州一日左の如き佈告を設した蔣介石重態の流説は當地記者圏が自己の利益を剛る為

丹毒症で廿九日午後十時陸職た陸軍歩兵大尉坂庭林蔵氏はた陸軍歩兵大尉坂庭林蔵氏は

四隻(六八、三七〇順)

不慢へ一五つ三五〇峒)大後へ一五つ三五〇峒)大後、一五つ三五〇鳴

イギリス 一五隻 フランス 一〇隻 (四七四、七五〇順) フランス 一〇隻 (二一二、四二五順) イメリ1 四隻 (八六、五三二)

九九八八〇三九生八八〇三九生八八〇三

蔣介石重態は

(生五順) (土五順)

米の狡猾な手段

―日本海軍の意向―

製體技術の發達により自然少、輕金屬使用の擴張及ひ一、米國案は主力艦の質的減

主力をの性態を破ずるに反給かし得る程度とし現在に

(艦船二

多二〇七、人〇〇順ン

伊

八九順) 一四順) 110順)

色テロ盟と協力の事實現れ北線南部線の朋製、果して

異して赤

0 8

后

各地市場

大三七三八五 九 九 七 集 入 等 六 等 六 第

**外越旨精神であるから飽く** 

(東京関通)米海軍がイギリ 主力機の単艦噸数を三萬二千 車力機の単艦噸数を三萬二千 車力をの致表に對し海軍當局

昭和八年

閣僚の諒解を求めた

萬六千圓と前年に此し、二億定に於て九億八千四百六十三定に於て九億八千四百六十三十分。

質 一次 11.400 11.40 

の捜査に努めてゐる 動班に分けて派遣し、後方優 動班に分けて派遣し、後方優

章值 1志思片以分别 1志思片以分别 1志思片以分别 1志思片以分别 1志思片以分别 1志思片以分别 1志思片以分别 1 表明(分别 1 表明)

化衛處 粧生方 品 其材調 東京女子樂學士 他料劑 京 阪下千代子 局 番九七五五

懸 紙は官製ハ 九月五日 條 通 (壹等當撰者) (九月五日附前印あ) ガキ 集 3

金

在満機構問題より 簡の骨が大調題だ

菱刈長官皮肉一席 とあつさり片づ は圓滿に解决 口があると同様に行きつくも砂走口からも色々に登り にしても頂いてる様だが り片づけ、〇〇問題 士の峰さ

さ、日滿合作の手本を示さい、ずるい事をすれば捕る たかとの間に

も、將軍と同軍で來連した 病氣見舞に來滿した御曹子薩 病氣見舞に來滿した御曹子薩

おいがみ合つたりすると隣がいがみ合つたりすると隣別人に笑はれる。それはは見たかあれは確かに世世は見たかあれは確かに世世は見たかあれは確かに世世は見たかあれば確かに世世は見たかあれば確かに世世は見たかあれば確かに世世は見たかあれば確かでもあるまいら降つたものでもあるまいた新機構問題より此の方が会程展示が会程展示が会社展示が会社を表現を表現した。

の根本態度決定に向つて熟慮 所謂幽印の新提案なるものよ 此關係省實識の結果、外務省協議を重ね、午後一時一先づ 談内容に関し詳細報告し、 駆せるもの! る能はず

ものあり、

助中に購入の姿を目

三百三多短

一六二三七四八九九九五 〇〇〇〇〇〇

久記証券部支店 新京老祭町十二番 新京老祭町十二番

日本後四新

外交販賣員募集

希望の方は本人來談あり

たし

新京昭町四丁目

大正

新寫京真

I

營業

部所

**ぬ北鉄宮局に非難の際揚る** 遺離十余時間湯茶一ばい出さ 滿洲國承認二周年 契り日に深く 國威伸張を

けふ震災記念日、『無土から 生野山上に立ちし記者、感傷

移店事番 小 陽 樂 器 店 窓 (移店先) 錦町三丁目 (錦ピル十號) 常 音 器 小 閣 樂 器 店 (移店先) 錦町三丁目 (錦ピル十號)

事 來

三克三

お

知

6

せ

樂器店

國幣對現大洋勢票對國幣對金票 新京市况 現物 11至日003 九月10回 九月10回

吉 野 町 一 丁 目 駅間 一丁 目 野 町 一 丁 目 上ます という では できましたが各位のおす いめに 使りまして 本日から 第して から 御用命下さいませ という はいましたが各位のおす いめに 使りまして 本日から は 野 町 一 丁 目

電話二九二六番 堂

三三三四九四 --- 大一二二 四三二〇三七二二 大四九三二一七九九〇〇〇 値・ 大〇七三七二七八五二〇八一五一四四七五五五七七八三二五一五〇六六九九九九一三二表 

文ニ應ジマス事務机、椅子、破事 洋家具

破格ノ御値段ニテ御注

不炭ノ卸及小賣

曜町三ノニニ、満鐵病院ノ裏 城内大馬路(五馬路北口) 城内大馬路(五馬路北口)

支 部 長東京外語同窓曾 田谷 郎作治

話二五五五 四

〇六り通條三東京新

# 痛む胸、<br /> はやる心を車に託して

重傷を負ふてハルビン各病院に行方の判らぬ身内のもの、時に發車したが瞬頭には未だ なられ主なき品物は人々の涙 警察驛派出所内に山と積み重

祖 を遂げた吉林省屬官及ひ拉致 郎氏などの行方捜査善後電置 のため民政部人事科員元山正 のため民政部人事科員元山正 のため民政部人事科員元山正

慰問行脚をなす事となった

院展三日から

「東京國通」美術シーズンに 入りさきの二科と共に秋の豪 華版院展は九月三日より上野 で開かれ、百五點の入選が今

々木謙一、郡山智兩滿鐵理事新任挨拶に來京中であつた佐

郡山理事等歸連

遭難邦人の 遺留品

いまは歸らぬ人となつた同郷に入院中の知人を見舞ふもの 〜有標はあはたとしいものがめ、人を迎へに行く人々が痛む 「ハビン國涌」 遭難日本人 ハルビン驛に 北鐵南部線の棒事で無慘な死 と哀愁の念を新にしてゐる 民政部から 調查員急行

### 第四軍管區 列車襲撃匪撃滅を嚴命す

**秋季釣魚大會** 

たところ幸運に関は『ガラ』なので一同もではと韓馬行になので一同もではと韓馬行になる大辻某と同道出かけ

上一層の

一努力 ||を要すること」

道路のよくなるに從つて防疫あり、殊に今後天候が回復し

其他五通橋、三間房等にもそに日瀬協同の防疫班を派遣、

れぞれ監視人を送つて蟻も

で五百餘圓を當てたので急に

匪を襲撃して一名残らずたゝき潰せとの電命を飛ばし禍第四軍管區當局は双城縣及五家屯の滿洲國軍に對して該べく警察隊は卅一日午前十一時又々討伐に出動した、尙【ハルピソ國通至急報】南部線列車襲撃の匪賊を撃滅す 根の根本的一掃を期してゐる

午前二時十六分新京驛出發

明日

機して大湿遊ひをしてゐたた儘五日前から前記菊本に

ら前記菊本に登

ので署員及ひ

優勝盃の準備なる

精神病者

令息葬儀の

東京

で執行

へてゐる、一方新京の防疫陣 情報の蒐集に努むる手筈を整

| 何時 | でも収容出來る
日中に準備を終るはずで玆に
大本舞台に入るわけである因
に本年六月末いらい今日まで
農安方面のペストによる死者

北鐵南部線夜間運轉 當分休止かっ けふ中に决定さる

ームに集合せられたい

五百圓のガラ た盡遊ひの精神病者に野宅方の設融顯ひ?卅一日午後一時 質新京署保安保に現れた四十 過ぎの男、實は誠にお手數で すが自分の友人闘大作(三三) が市内宮土町の料亭菊本に五

ら出席 大原議長

日本

个人大會

る 議府副議長筑紫熊七氏令息 は單に近親者のみの告別に留 められる趣である

農安街道の農安橋および水泉 控の完壁を期する事とし現在 の完壁を期する事とし現在

大安丸乘客救濟に

驅逐艦出動

現場風浪激しく求助の途なし

京

みでけふ中に決定の等である 處未定なるも多分不酸の見込 建協會の 第二回慰問隊

親ツ』の腕章に赤旗

御馴染の好取組新呼各優勝は マボンを熱狂させてゐるが本 大季第一競馬は全レースを通 大季第一競馬は全レースを通

高ことゝなり 窓中地方委

委員會議ら出席する人がより時局後援會

せられたるものは 滿人乘客九搭乘せるも午後九時迄に敷助

弘人学

後十時新京酸の豫定である

資序合

戴昔の一彌とは遠ひますりよ ありませんり、まア見て、頂

今度はどんなこと

あつても

▲男には懲りこりしました、

つて暫くの間丸髷で、

にゐて南の方

来て、蓼廼家で 光髷で、それか

小太夫と名乗つて現はれた彼ら再ひ新京に來て、蓼廼家で

34

年型美貌清洒の處女のサービス!

行は一日午

原萬千百氏お 新京側から地

名(內船長、 日本人一、

內船長、機關長日本人)人一、姓名不明)船員九人一、姓名不明)船員九

傳販賣に進出する事となつた其他在滿新聞を利用し廣告宣

**承認記念日當日** 

國

聞

塹壕を構ふ

味はハ市でテロ行爲の計畵

用意周到の匪賊團

を買び求め國幣十圓礼にて釣金事を設見直ちに領事館警察る事を設見直ちに領事館警察のに届出たので當局では犯人酸 理備され特に鐵路局に於てはは既に優勝盃初め幾多の賞品でられてゐる主催者側に於て

事件以後列車の夜間運行が危 際観され運行中止の已むなき に至り一日午前七時新京着列 に至り一日午前七時新京着列

あすは日曜 競馬へ!競馬へ!

大穴の續出て大人氣

本會社に勤務してゐたが精神 ので国つてゐるゆえ瞬宅の設 ので関係では關大作に就いて が、て見た處關は數日前迄電

新京側から地方委員會議長大 を開催することになつたが を開催することになつたが を開催することになつたが を開催することになったが

丸は、搭乗客百六十餘名(内附近に於て類覆沈沒した大安附近に於て類覆沈沒した大安

式に認可となり大々的に滿日販賣許可方申請中の處此程正は獲ねて滿洲國に於ける賣藥

好天氣に惠まれ各レースとも

然勳の二警乘兵

皿達磨の儘急を報ず



東都洋畵綜合展 日から開かれた東都洋書 監會場で作品陳列に余念

(三)

のは次の通りである 日本陸軍衛戍病院に傷病兵では記念式典を撃行し各學では記念式典を撃行し各學では記念式典を撃行し各學 た勇士に感謝の意

来る十五日は日本の満洲國承 認二周年記念日に當るので各 機関では日滿特殊關係の再認 識と滿洲帝國の獨立的地位を 遺調するため當日種々の行事 を實施する事になつてゐるが

放送局から日本へ君ケ代 を頒布する

車場に馳せつけ完全に任務を ・ 大のである。 ・ 大の一名は腫 ・ 大の一名は腫

脚者としてたゝえられてゐるのながら勇を鼓し大慘事の急

特急ハト

十圓僞造紙幣

四十分遲發

ため負傷、血達磨の如くな

映畵會を開催し且日本全権 映寫會等意義ある會合を催映寫會等意義ある會合を催

代及謝外交部大臣の説辭を全國へ満洲國軍樂誌の君ケ か、日本業患者側出の複様が ・多終熄の光候が見えざるのみ

▲外交部では謝外交部大臣は 株テルに日滿要人多数を招 特し祝賀會を開催する 1」活動寫真機其他印刷物 事を撃行する外陸 河省(一一〇人)に二十八個、無龍江省(二六〇人)に六十四圓、黒龍江省(二六〇人)に六十一圓、黒龍江省(二六〇人)に六十一圓、熱 たり日本の傷病兵慰問に要すなほ文教部では同記念日にあ

人)に四十五圓をそれぞれ配 外京特別市(一〇〇人)に三 新京特別市(一〇〇人)に三 無京特別市(二〇〇 ベスト防疫陣

救助に從事すること」なった **华旅順發一日早朝現場に到**の結果、驅逐艦薄は卅一日 は大安汽船會社の申出によ模様である、安東航政局に 模様である、安東航政局に狼狽し爲に顚覆沈沒に至れ 旅順要港部宛軍艦派遣を申 内地賣薬の

滿洲國賣藥 販賣認可 女▲持つたが病の浮氣の虫再 設をこは馴れた手管でへんな ところから絞り取り、意氣な ところから絞り取り、意氣な るたが▲それがパレたので手 に手をとつて王道樂土の片隅 へ逃避行、残つたのはこの京 姉のやうに浮氣ではないさ 無清

費白毛染「ピー

電々會社の 包包

サービス週間 創立一周年記念

新京城内に電電會社開設歐文 電報の取扱ひを開始したが民 衆間に於て未だ其の便傳方法 を知らざる者多數あるため電 を知らざる者多數あるため電 を知らざる者多數あるため電 と知らざる者多數あるため電 を記念として一週間に亘りサ ービスデーを實施し宣傳ポス ターを配布し便傳サービスの 砂善向上を計り敏速叮寧をモ ットーとして行ふ事になつた つて一日各方面を懸訪、それ 所稻葉庶務係長が兩理事に代 所稻葉庶務係長が兩理事に代 郡山智喇氏は三十一日日滿各新任滿鐵理事佐々木謙一郎、 新京日本基督

振起日のお話 小拜、午前十時十五分 西南學院 宮崎正御 お話

午前八時半 闘線ホー

急行で大連に赴く豫定 理事は同日午後四時三十分数 滿鐵兩理事挨拶

五九八八番

會へ金十圓寄的 日

教會集會

二日午前二時十六分新京京二日午前二時十六分新京京 東合午後五時ま

本社南新京支局 電話開通 新京日日新聞社

つどひ

各 附 新京保線區員中川武 ・ 関氏は亡女忌明に際 通致しました

日の出を拜する

出時刻五時〇二分市民早起會 り西公園誠忠碑前にて新京日□日(日曜日)朝五時○分よ

产 吉川 牧師 日午後七時三十分 △東部洋畫綜合展覽會、 午前九時より午後五時まで文教部並に地方事務所後援

講宮講師今井三郎氏、演題二日午後七時半から女學校一二日午後七時半から女學校 まで商業學校講堂

前九時から西公園コート、 進めて

國幣對現大洋 鈔票對 國幣 金票對國幣

パレス開業

主催新京体 **廣應萬丈の新京人に取つて一豪華なる設備は街の噂に上り** より改築をなし國都に誇る大であつたところが約一ヶ月前 思議な存在として久しく 大歌樂境として好評を博すで 喫茶殿堂パレスとして 居るがいよ々々竣工一

けふの 銀相場

ハイエスト洋服

11世四00個 1世月四0個 九月10個

事務員採用

名 在

社

検疫について目下北鐡側と交が更に北鐵南部線の列車乗込 が更に北鐵南部線の列車乗込

記 ^

水食堂經營者 御來談を請ふ 東六馬路 田 大同報社 田 邊

大敗築竣工 ●九月一日開場豫定● ダンサー

慢良ダンサー

超近代的設備で

新京の都會化!新京の淨化! 日本橋通南廣場南

本格的 丁ー ヂ 0 ۴ 演奏會

姓田時年から

先 大 C

9 1 切 の御準備 ルミ 3 12 定評 誠 意 あ

v)

大上洋 行洋 電ダ話

服

部

ニーニーニー

番街

モツトー

さする

弊店で

既製品

海真履歴書至急送附を乞ふ 第真履歴書至急送附を乞ふ

T

零圍氣の豪華版

お米はほつと問題とついた。

でまったくどうなすったんです

お父さんのいつとくには困つたも

そりやさうだけれど、何しろ

間に質問でもよくわたし鍵の心情

はあんまり大人気ない。

「ねえ歌助、あたしやもうおち

なくなつた。

二五二 吉原娼妓 高泰義生 版新江 (學為) 行友李風階作 戶 **颇低平他三氏毒** 

~ (m)

のは山々なんですが、今夜に限られまればなってお洗したい ちつとやそつと調くなるのが定で 「そりやお米さん、十時までに ます。そりやあなたの無理といふ 何時だつてお一人ときまつてる がった。 がった。そして一人とも気まづい他と た。そして一人とも気まづい他と た。そして一人とも気まづい他と 思った。けれども、それはお米か刻から迎ひに行って買ひたいとも 沈んでゐると、うにも凶い報知 てもをられなかつた。 吹るやうな領がして、るても立つ ぎれてゐるけれども、ちつと思い せめて話でもしてるれば気 お米は別が低ではなくなった。 一人のうちどつちか一人に、先 目も一新し地位も高まる日●四線の人 努力次第にて面 **奮闘の功大なり飲食に注意** 

といって二人で行ってしまはれらはいひ出しにくかった。 ては、自分が川かに襲ばれるやう な淋しさを感じて、とても居られ き日英氣を養ひ後日を期せ く苦心の加はるべき不安日六白の人 何となく重々し 泰然自若と構へ

・九紫の人 5 大阪商船出机 人の辛抱が大切移轉旅行凶人 目を閉ぢて暫ら て本分にルを盡せば向上す

閑靜で…

鍋料理 11円 ~ 家族的に御利用の程を…… 家族的に御利用の程を……

特專

●診療時間● 日曜祭日午前中自午前中 同仁醫院 電話二六〇六番

勝馬投票

券

馬式式

俱金金

競

豐富荷着!

法社人團

日催開

八月

日午首(日)

九月

外科、性病科皮膚科、泌尿科

(入院隨意) ●代診生並に看護婦入用● 智 話 三七五六番

●二黒の人 意外の利得に裏 こと丙と申が吉

まるる幸運の日辯口に注意 二黒の人 意外の利得に惠

元氣旺盛にして

●一日の・

アヘン、 ヘロイン中毒 七七 BAR

鶏の水かき節は 東近次 话和自酒

にかつちゃくれつき

すると歌いはちろりいど、千竹

かものはねえちやれえかっし

ラう、お的さり気が附いたら

といっていはつとしたやうにい

んでするそれやれ、山ちやあり「おや! お父さんどうなする

#田四中

わえか。真が一にもそんな事はな

東京がの際は刀なかつた。」

清雄浦沙

けれども、お米は影響して取り

「おくさん」どんなに疑じてる

瀬町と千古は、 郷寮なく定り出

つづいて日の引き間けられる世 お米ははつと暗を消した。

**満洲丸** 

天草丸

「何しろ少し震渦ぎるやうちや

何だ?」

らうけれど、お前其處らまで見

O 版 版 有意所則四十九

車軸油 油 建築用油

油 新京吉野町二丁目二番地 新京吉野町二丁目二番地 一ス 一ス 一 四六番 電話ニニ 四六番





あったったら、膨胀の織しみも何

て見てくれないか

御川ですったが

苦勢だけれど千円と一人で、行つ

くしてゐられなくなつたよ、即

各地國際運輸會社支店 大阪 密 的 株式 會社 來天出場所聽話四〇人九月 來天出場所聽話四〇人九月

通用類型二ケ月) 汽車二側引、汽船一割引 船車連絡切符(往復切符は

ヤパンクトリストピューロ読録沿線主要各解及各地ジ

應じます!! は特に安く御相談に は特に安く御相談に

電話二七八三番

泌尿生殖器科

設

藥

物 治

瘀

電話五三一三番

小鉢物色々

符へ往復切符は復路運圧し大連、門司、神戸間乗船が

貴女お一人で、満しかありません

ねえる。役中あたしばのために働い

「なあに私響はかまはねえけれ

ا دولا

でもたそんないいつちゃろら

羅津

❖新

**学** 

ラスズ子

安二の日 年二時発 日の「中二時発 三日年四時発

なられえし、まつたくのちゃあ

なさるお客へなんだが、私等 ふ事あこれつばかしもお用る

その時、男白へらたりと物の間

歴 基





船町四丁目(東三條橋北詰) 

今秋流行 かしまや吳服店 かしまや吳服店 かしまや吳服店



製設 **穀話三〇九二番** 

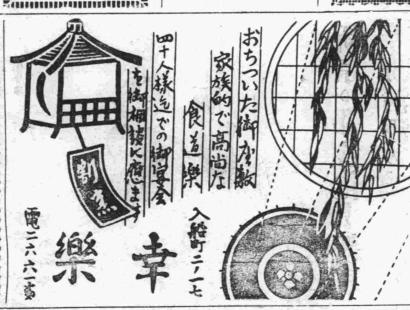
建築請負



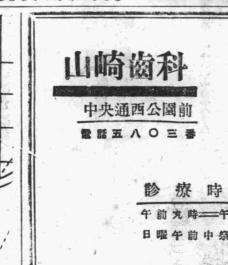




金物の御用は何でも揃ふ店 類類物式類



務 九 四所





間

淵國協和會新陣容

明日正式に發表

從來の委員は政經調査會へ

日では呼吸の匪の字も此の線 路には出て来ない、事實八月 十五日には老松樹のトンネル (千ヵ百メートル)岡寧線の 州那トンネルと諷はれた最大 難工事が竣工して芽出度く貫 が下年の六月

ののであるが、その全文で

「た意を惹いた事は既報の通り

「た意を惹いた事は既報の通り

「た意を惹いた事は既報の通り

「であるが、その全文で

「であるが、その全文で

「なることを力散し各方面の

祭団は世界大戦後

「であるが、その全文で

「なる」とを力散し各方面の

「なる」とを力散しる方面の

「なる」とを力能しる方面の

「なる」とを力能しる方面の

「なる」とを力散しる方面の

「なる」とを力散しる方面の

「なる」とを力能しる方面の

「なる」となる。「なる」とを力能しる。「なる」とを力能しる。「なる」とを力能しる。「なる」となる。「なる。「なる」となる。「なる。」となる。「なる。」となる。「なる。「なる。」となる。ことなる。「なる。」となる

も重要なものムーつだ、右視 整点は世界大戦後英國から路 を調は世界大戦後英國から路

全文

ならず英領直轄 がて日英兩國が 於て日英兩國が がで日英兩國が

何故滿洲國を承認せざるか」 と題し左の如く論じてゐる の至りである、満州関成立してゐるは愚 然支那の一部なりとの トン卅一日發國通】卅 世界の方針に妨げられ、佛 を出しなるに此の肥沃なる新 の開拓に與べられなけ ればならない英國事業界は が政府の方針に妨げられ、佛 電方たる日本は皮心これに 製ゆるところがあらうが、 値を伴はないだらう、何れ吾人の行動は何等國際的價 後塵を拜するに止まらば、

**海軍條約廢棄通告** 來月中旬頃

海軍會議見透

「東京國通」 華府條約の 慶楽 が協定に到達し得る見込みが、 であるが、その通告時期は のてあるが、その通告時期は のであるが、その通告時期は のであるが、そのが、そのが、をしているが、としているが、をしているが、として

任商標局長簡任二等 令 靖

何故

に満洲國を

英國は承認せぬ

デ紙英の極東外交を論ず

一友人一個東に於ける

交上の儀禮を盡すに過ぎな文化的使命を認めるのは外

しの必要から 本から十月頃の紅葉期の美観 部目に値さるべく憂呀河より 沿岸の風光も亦九州耶馬溪と 上州妙義山を合体せしめたや うな絶景で説迎に遑なき有様 で観光列車の運行も將来は充 分算盤が取れさらである、老 を伐採して枯るゝに委かせて面の営業者の中には此の沿線 葉を央行すること 3 なつたが 一日午後十一時半を期し總額 一日午後十一時半を期し總額 六十五萬人に達する一大同

大同盟

【ロンドン三十一日發國通】 金塊暴騰し 兩公債は暴落

グ

組織も大々的變改

去る八月一日設置された事務 長制を殷し、總務處がに組織 成を改設、總務處の下に紹理 中央委員會直屬として指導、 心器二班を新設することとな 一度にあつた政範調査會を前委 一度にあつた政範調査會を前委 一度にあつた政範調査會を前委 一度によつて構成擴充し、中央 長二年を設定、総務處の下に紹理 一度によって構成擴充し、中央 長二年を設定することとな 一度によって構成擴充し、中央 一度によって構成擴充し、中央 

拉賓線經營 満鐵に委任

最近の満洲國内外 出するに至つたが、

外交部競表―拉法ハルビン鐵 道は豫ねて蘇鐵に於て請負工 事中のところ昭和九年八月三 十一日を以て工事を完成した ので滿鐵に之が經營を委任す ることとなつた

まかには一切の外債に対 おか途は一切の外債に対 がからは一切の外債に対

土産を携へて歸滿したが船中 悲観的のものでない」とのお

率天石灰セメント株式會社直賣店

電話五四

九三番

百

組合理事長渡邊敏行氏は 宮路者とも折衝を重ねた輸出 **配日して農林省をはじめ民間** 【大連國通】林檎代表として

れた爲であるとみら

大体の折

十五萬大罷業 官と共に過般來聽取した陸軍つて河田翰長は金森法制局長

居る、命令系統に関 省の案を参酌して折衷案を 関して陸軍を見て

對滿輸出協會

聯合會

を説明官民とも充分理率し換を遂げた結果當方の立場

懇談して種々意見の交省を訪問し民間有力者

孵法が講ぜられる趣きで

ると人命までも投げ出されげ のがあり、而かもうつかりす

**資**滿本 本 本 金 店 店

一 億 圓 市 山縣

全縣室

全 額 拂 込 濟縣 通 一八二番地

大

和

通

社でも漸く所要經費五十五

果京歸着の

上で具体的の

地視祭中の農林省技師諸君

設立行巡

東京、大阪の確執益す激甚

新京

は問題にせず

る聯合統制は至難であ

となり目下行機と るが當地に於る職 はこの問題に對し 日本の輸出組合 が先決問題で對 のみに頼る現象 職入組合側で 左の觀測を

上價格は一瓦につき三圓二角 一日から向ふ一週間の産金買上法に基く九月 一世間の産金買上法に基く九月

らうから、此際吾々市民と

百各個の 充實 

一般に関する英國の大ちらと をしては他く迄の をしては他く迄の をしては他く迄の をしては他く迄の がはならなのな がならなのな がならなのな がならなのな がならなのな 政府又視察 關稅修

綿製品

と決定

ランカシアとの關係惡化

内に工事が行はれやうといよ認識されることになり、本年認識されることになり、本年に関係方面に對する陳情にとつて

列沼問題ともいふべき新京、

城子方面の居住者に取つて肝要である、▼一方これも

品取目扱

生糸、金物、木材、化学肥料、工業薬品、食料品、其他雑品、人精緻物、物物、大豆其也受類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭製物、飲粉、大豆其也豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭製物、飲料、大豆其也豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭、砂、木材、化学肥料、工業薬品、食料品、其他雑品、人精緻物、生糸、金物、木材、化学肥料、工業薬品、食料品、其他雑品、人精緻物、生糸、金物、木材、化学肥料、工業薬品、食料品、其他雑品、人精緻物

三井物產株式會社新

べき狀態にあるが、これが爲 ルース氏の動告を容れ、關稅 につき再考すべき冒強表した と此の結果濠洲關稅の修正を と此の結果濠洲關稅の修正を と此の結果、別間稅の修正を



條約要望に米比特惠關稅

前 五時 一分 ・ 一時 二十二度六 ・ 一時 二十二度六 ・ 一時 二十二度六 ・ 一時 二十二分

月月日日 颖天

しては比島の關稅案をめぐつれ默を守り何等意見を述べて

鋼用提提

は、その費用の一部を受益たと此際富局者に定むとこ ねの喜ひともいふべきもだ 1 たで吾々の

> 金賀十 新 室町二丁目 電話三八

> > 窗





頁八共刊夕紙本

設行所

新京日日新聞社

训荡

崩襲行

科響 定本 全告 便数

TAA

**▲ずらとは傷中**▶ 事の記明所什名氏

等) 特五級俸 給五級俸 時期 所標局長 胡 時間 計倉

忠夫 連吾

ず(各通)

軍案を基礎

心を拂つて居ない 心を拂つて居ない

卅六回、荷馬車、自動車、客

慶應

看

電話五六六九番

自轉車の通

御希望ノ方ハ御申込ラ乞ァ温和ナ婦人ヲ求ム懇切ニ御世話ス

滿洲林檎使節

数字で、

これらの受ける犠牲

本溪湖

石灰

左官材料類 各種セメント

在庫豐富

少

K

不拘御用命願

上

候

新京入舟町四丁目九番地

んでゐるなどは實に驚くべ

此の危險極まる

腐敗せんとしつ♪等在補邦人が精神 第11大なりと言と が、誠に吾人が が、誠に吾人が 模範たらざるべか

善導し、

ものあり、恰も、

等) 第一角田 忠夫

國務院總務應屬官(委任二片倉 連吾

振端なら殖民四享樂氣

よると雖も青年の力によりし

本社に陳清に出かけた地委問 ひであらら、▼わざ々々満の居住者に取つて此上ない とだが、實際を知つて見 の交通量の實際統計を見て議長得丸君の話によると、 のは、特に寛城子方原

色美 テ 册器 電洋 氣額

均 類 × 點百數

常店引受大賣

正札の二

期間九月一日より五日まで

(=)

### 明るい希望に朗かな笑ひ載せ も高 6

## ふ新京驛着

二月九世 木斯、永豐鎭移民團廿八名に 滿第一線の開墾に餘念ない佳 列車で入來松屋旅館に投宿しされ一日午後一時五十五分帯でれ一日午後一時五十五分帯 住木斯から遥々内地に迎へ

ル た、花嫁一行は白澤菊野夫人 ・ 外二名の既婚者を始め、安齊 ・ で子譲(二一)を最年下とし ・ て花もほころひんとする年ご ・ ろばかり、中には福島縣平町 ・ 石城高等女學校を大正十三年 卒業の甲高フクヨ(二七)さ ・ んなどもある、彼女たちはあ ・ からのる困難を覺悟のもとで渡 がしたが松屋旅館で交々左の 如く語つた

時三十分發列車で目的地に向った、なほ一行は二日午前八渡れも見せず朗かなものであ のた、なほ一行は二日午前八のた、なほ一行は二日午前八である。 変れも見せず期かなものであ 変れも見せず期かなものであ 

別會、 藏忠碑参拜 萬歲三唱

線路の大釘を取りはずには屈竟の場所であり

部線

匪

日本に敵意を持つ者の所爲

徹底的檢

芳賀鐵道事務所長夫人 荒木地方事務所長

國防婦人會新京支部

検擧を期して居るが右列車襲撃事件は北鐵南部線の今回の棒事は治安漸く恢復した今日國辱的事件であ

を綜合して右は單なる匪賊の犯行とは見做されず明らかに日本

ることとなつた、尙ほ交通部では軍政部

列車顕覆後掠奪行爲がなかつたこと

のみが襲撃され満露人には被害な

かつたこと

遺棄物のないこと

襲撃武器が極めて精巧なも

のであつたこ

襲撃手段が極めて組織的であること

方北鐵管理局との打合せにより卅一日より北鐵南部線の夜間

運行を無期停止することとなった

並に護路軍に對し北鐵沿線一帶の一層の嚴戒を

に對して敵意を有す

るものの所爲として交通部

賜財團普濟會の

金

壹百萬圓

御

た、鄭總裁は感激の面持に

機不時着

作もこゝに完成したので來る特成を急がれてゐた大日本國

六五四三二二

状の交付 状の交付 大、分會公

分會役員に對する委嘱

支部役員に對する委嘱

新京國防婦人會創立經

、伊勢大廟遙拜 、宮城遙拜 、宮城遙拜

四分會、

會員千五百に達す

發會式

協和會 殉職者法要

北瀬安達站において悲壯なる 地瀬舎で昭和七年九月二日 地本願寺で昭和七年九月二日 修兩會員の二周忌を行ふ殉職を遂げた後部充男、

閩

一五百名が集合、左の次第での下に新京支部十四分會員約 配代表ら來賓約百七十名出席

配合北方上空から飛行演習中機體に故電合北方上空から飛行演習中機體に故電を生じ不時着陸、民家に接觸し破壊し機を大破したが川島大尉ならびに住

各區長並に在京新聞通

長並に在京新聞通信

**大使館、總領事館各書記官、 兵隊司令官、馬塲憲兵隊長、** 

前四時二十分頃飛行第〇〇〇隊

搭乘川島大尉無事

阳

日)

(上)殆ど完成した關東 新裝なりな軍司令部 だ新軍司令官々邸新裝なり移り住ん 

〒

陛下が夙に社會事業に御心て左の如く語る を注がせ給ふことは

感ずる次第であつて吾々 た使命の愈々大きいことを た使命の愈々大きいことを デ狙殺 ベ腸赤 別 京熟 ディア アイブス アイブス アイブス

以北及特に指定したる區

【吉林園通】半般來盤石縣下 関簡泡黄河套附近を荒し廻つ てゐた匪首佔勝陳、海亭、王 寿浦等合烹匪三百は日滿軍の 神合討伐による地方治安の 川崎 合計伐による地方治安の 川崎 と できまました。 出で来つた出で来つた 歸順を申出づ

愛媛縣教育

+

四

七

百

種馬場

服祭團一行は卅一日敦援列車一九名中五名の死亡者、四名 一九名中五名の死亡者、四名 北銭南部線順瓔のため一行二 兩日中に歸る

かつた者ばかりであり、またきいづれも豫防錠を口にせな られてゐる、その影響にに今したその結果の現はれとも見り、また進んで豫防錠を服用 生活し、衛生方面に注 非衛生な 満人苦力 達との人々に殊に多いが、の人々に殊に多いが、 袋とり物

らい入月三十一日までの傳染 関る良好である、本年四月い 関を見好である、本年四月い

病酸生数を調べて見ると、

一十四名全治し十八名死亡、

傳染病は激減

豫防錠の効果百%

信道-1日

及管轄區域を左の如に依り國立種馬場官制第五

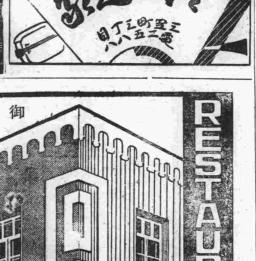
區决定

稱位置及び











北鐵南部線惨劇の 現場を観 3

(ヘルピン國通) 卅日深更南部線五家子南方十キロの地點部線五家子南方十キロの地點 一る南部線の出れて

最も

たるため當

| 卓視察の高

の地點に敗個の散兵壕を造つ で親はれる、驀進中の列車が 撃が計畫的なものであつたか で親はれる、驀進中の列車が 四十一の客車が大音響

一拉致 のパイプ等が残されてあり秋衣二善、眼鏡、靴、愛用の琥珀 されたヨハンセ

の如き匪賊の暴行のといれ、 客の遺留品が散亂

時新豆酸列車は遭難客を乗せ 無事したが、とそ

情けの暖かい眸を送つてゐた陽頭に之を出迎へて遭難者に陽頭に之を出迎へて遭難者に

わけて二等 ひ出した人達である尚午後五ので又拉致された東客の大部ので又拉致された乗客の大部分は難を逃れるため車外に飛分は難を逃れるため車外に飛 者の遺骸とその研近に散倒せ 雑草の上に横倒れてゐる犠牲 のを思へば拉致感死し ない、土足で踏みにじられ なだれてゐたのは悲し

發着時刻

朝鮮經由歸國する筈である 小、尚一行は名古屋旅館に宿 泊中であるが一兩日中に附添 人政名を附して新京に引返し 人政名を附して新京に引返し 止となつたが新京設藩は次のの改正をして夜間の運行は中北戦南部線は一日からダイヤ 南部線

△新京着 り)午前九時四十五分酸午前八時三十分酸(從來通 通り)午後八時五分 (從來 大同報社新築

軟式野球大會

ッドで擧行する ら大同廣場及ひ財政部グラウ ら大同廣場及ひ財政部グラウ 新京惜敗 對關大野球 

政府並に關係方面では主謀者並に一味の徹底的

関西大學對全新京の野球試合は一日午後三時四十五分から 西公鳳球場で疋田(球)香西、 西谷、 一日午後三時四十五分から で開始されたが全新京軍 の奮戦空しく九對三で涙を吞 する。 で、 別職五時四十五分 1 0 0 0 4 1

東二條通橋南渡る左

銀行團野球リーグ 本壘打淺杳(新)橋(關) 三壘打村上(關)戶(新)

京銀大勝す 對鮮銀戰

南縣兆南) 奉天省の内兆南

正隆對正金 正金惜敗



分省海拉爾) 興安北分省一

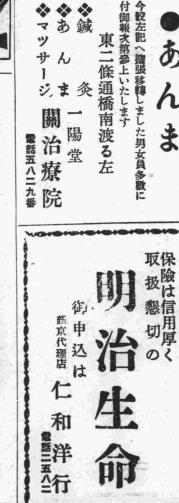
会にめた

会にめた

会にあた

会に





❖❖❖ マあ鍼 サん

ジま

一陽堂

事務員採 詳細御問合い 店舖住宅事務所向 常木床 張用材 商 平和洋行 東二條 通七四 電話三三五七番 廣 話呼出四九二七番

希望の方は本人來談ありたし 7交販賣員募集 新京曙町四丁目六

移店廣告

在

祉

業藝部所

大正寫眞工

樂器店

掃除簡便 燃料大經濟 價格低 耐久力强大 數入荷 新京特約店 廉

木炭の店と 藤村商店

本年度新形 一、火起筒單 (で火が付く) 、火加減自由 0

特許國際エヤーコンロ登 恐嘆すべき本品の特長

0 0

京

BIT

見

御愛臨の程お願ひ申上げます

に

食酌會

卡片

同人、三〇

五 ラデオドラマ (東京より) 時報、ニュース (東京より) 清洲劇 より)

同七、四五

男子部の學科目左の

第十九條 本令施行の為必要なる規則は文教部大臣の認可を派け校長之を定む 附別則 本令は公布の日より之を施行す

五子二段

同二、五〇

、交通、衛生、教育の質情、民心の動向の質情、民心の動向

女 必修學目は經學、齊家教育、國文、日語、歷史教育、國文、日語、歷史地理、家事、裁縫、手藝樹子目及校長において必要科目及校長において必要と認めたる學科目由中より特別を 接近各學科目中より特別でしたる學科目中より特別でしたる學科目中より特別でしたる學科目中より特別でしたる學科目中より特別でしたる學科目中より

0

外

か

5

同六、〇〇ニ

同五、三〇

鹽

「赤色スポーツ」の**ソヴ**っ 赤色スポーツの國へ

ラデオ講演 演藝工作

三十一日附で左の如く公布さ減洲國の高等師範學校規程は

運動會

高等師範學校規程

愈よ公布さる

協和親善關体結成等經濟復興、救濟事業

第一條 高等師範學校の修業 第二條 學年は二月一日に始 まり翌年一月卅一日に終る 第三條 本校に男子部及女子 部を置く

とし其の一を修めしむ とし其の一を修めしむ 科目及校長に於て必要と 認めたる學科目は前號の學 せしむるものとす せしむるものとす せしむるものとす せしむるものとす

同一、二五

E

新京祝町三丁目

電影柳

第如五

現される日が近い將來にあである王道樂士が滿洲國に

理想こそより良き

### 協和

王道國家建設

會を語

革命から社會革命

作をしたか協和會の活 知會はその使命を遂行和會の工作

奉天、ハルピン、チチハル、 一直る四十辦事處、一千に達上 一面の四十辦事處、一千に達上 一名分會、三二、

は、それは余りにもユートピックな考へ方である、協和會の一で、 一の王道政治の宣化を岡る協和会が王道政治の宣化を岡るを世命とする限りに於て而して協和会が王道政治の宣化を岡る協和会が王道政治の宣化を岡るを使命とする。りに於て協和会の存在も亦恒久的とで協和会の存在も亦恒久的と

正る四十辦事處、一千に達する分會、三十萬を越へる民會、三十萬を越へる民衆が會員として組織化されてゐる、大同元年七月二十五日國市路北た協和會の信賴と全作員の血と汗の結晶であると作員の血と汗の結晶であると 和王會道 政治と協

して協和會の存在も亦恒久的と で協和會の存在も亦恒久的と 言はなければならない、最近 協和會の存廢が一部社會で論 ぜられてゐると傳へられてゐ るが、その前述した限りに於

ラジ

3

健康第一

同八、三〇 子供の時間 管絃樂 (東京より) 日本放送を響樂園 | 日本放送を響樂園 | 一、 中奏と獅子王の行進。 一、 中奏と離第子王の行進。

大臣の認可を承げ校長の修業年限、學科目等は文の修業年限、學科目等は文本を定む

攪飢

たてその王道政治の宣化を がてその王道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正道政治の宣化を の正述を 代の世界觀をもつて 上消樂土は理想社會であり 1の世界である、然 とも現 とる、少くとも現 とる、少くとも現

満洲國の意圖するところは國 をれだけに茨の道であると言 ひ得るのである、また國家最 高理想への達成に側面から全 面的な支持を献げる協和會の

同一〇、五、水族館 五、水族館

第十五條 學生に支給すべき 学賞は月額拾圓以上二十圓以下に於て文教部大臣の認以下に於て文教部大臣の認明を承げ校長之を定む其の一で該當する學生あるとき亦一に該當する學生あるとき して成業の見込なき病に罹り又は成績不退學を命ずる事を得富する學生あるとき當する事を得

的存在状態を指摘してゐるこれが、王道樂土が人類の理想

一 素行修らざる者 一 裏行修らざる者 一 其の他教育者たる店 一 其の他教育者に 一 其の他教育者たる店 一 其の他教育者に 一 其の他教育者たる店 一 其の他教育者に 一 其の他教育者たる店 一 其の他教育者と 一 其の他教育者に 日 しむべき 授業費は しむべき 授業費は しむべき 授業費は しむべき 授業費は しむでも 大人に しむでも も 大人に しむでも も 大人に しむでも も 大人に も 大人

にガッシリと足を踏みしめたであつて、満洲國政府としても現實からも亦協和會としても現實からしても現實から

へた實ら

南 陽 陽 南 陽 陽 成 軒

同〇、五〇 合 指揮樂長 = 



る>

(鮮 語) (東京より)



新京東二條通四三番階上( 

九月三日 四個月修業 子研究 社

期開時教資講 間日間材格 二期 支那語會話教科書、急就篇一期 簡易支那語會話篇、急就篇二期簡易大滿洲語ラ解シ得ル方一期 初學者 自午後七時至九時

在鄉軍人聯合分會長地 方 事 務 所 長市民會警備電保管季員 會 長事 貝募集

洲

孟

日日

品 製 造煙

期間十日間(八月三時より)
関関を煙(川市五十本)
関関を埋ぐ、川市五十本)

話增設舊二七二四番

卡

水道の故障は!!

**新京中央通四十二番地** 

市瀨工

電話四八八九番

の竹食堂

東一條語

是非御用命を……!! 定評ある篠田へ! 夏着尺新荷着荷

曙町二丁目二七番地(東本願寺横側)電三四二三番

(元小關樂器店) 日

草

新京東一條通

開店御知らせ

附屬品部も加えてて皆様の御釆店

著 音 器 販 賣 店

各種自轉車附他畑自轉車店 御用命に

自轉車にオートバイの

本校に入學せしむべる者にして品行方正のる者にして品行方正のる者にして品行方正のる者にして品行方正のなり、身体强健なる者になる。 本校に研究科及思 は本校卒業者又はは本校卒業者又はは本校卒業者又はは本校卒業者又はは一人の學力を有する上の學力を有する。 ではさしむべいなどに對し た、エピスコパル教會の収録 を向の一つであるブロテスタント、エピスコパル教會の収録 ト、エピスコパル教會の収録 をして在的 一年生のカ い行では主義上當人 会一千八十一圓五十一錢也金一千八十一圓五十一錢也金十二圓四十六錢也金十二圓四十六錢也金十二圓四十六錢也金十二圓四十六錢也金十二圓四十六錢也金十二圓四十一錢也。金八百三十圓九十八錢也金及證據書類へ新京地方事務所庶 五十五圓五十六錢也 十三圓三十二錢也 圓二十二錢也 六圓五十四錢 

九百八 九五年年 月一 二月十四日日 収支 は書

事務所又は店舗向新京老松町ニノナニ

吉 木

電話四九三五番

小者は、さらして逃げ行く一個

又破、幸之助其の他二三の若者は 院はそのまゝに走らしても、兵太 に乗せるズ役があるので乾分の大 の町下へ入込み、荷里のがに向ったる列からぬけて雲阜く右左の町

は、すやうな嘘にみせかけて、其間に な不来た変材の姿をみると、でいる の切つたお客と潜水部は、近常つ なて来た変材の姿をみると、でいる のがあると、でいる。 積み帯が崩れたので、それを直 りを光らしてゐたる

電話

電話一三八三四番へ

ます

本橋通七四

會合社資

行

刷

の御用は

に召したやうで御座いる點が最も皆様のお気

するにうまい

と云

お客は暖しい眼で無事な見べのかかを分て、強い肉頭の色を浮かべてるたが一貫も実しなかった。

のみ込んで

れて走つてるる森村のそばへ客深

森村様、其隣の室町の角に、

な影機が用意して待つてお出にな 車の下槓になって、大律へ対 ます、あつしの下げり流水郎も 車の下版になって、大律へ対域に

の程を聞ひます。安細にお釈律が

は在へまがつた。

姉小路の角まで來ると、幸之助

荷者に手を取られ、腕をかよへら 優方にぬた吉兵衛はつ、と前へ

はる元頃さへなく徒らに限をパチ 眼前にしながら、もく町者とよ

しかし四世の此角で祭材を御事

(B

其グ床歴鐵車石 リリト リリト リカー リカー ルカー ルス油油油 他ス油油油

店理代

和

電話三四六六番

新

京疊店

鵜殿新十郎

御好評で御座います要

迅速叮嚀

表替裏替

東一條通消防驗績

を 文献を組織した市兵副自身が率 組は婦小路頭りを真直に近へ走り を の で、 民太の率めて来り

陸海軍鐵道省指定工場

御用命は成可くお早くお願ひ申上げ御用命は成可くお早くお願ひ申上げ

九四个

市中有名タバコ店に有り一ボール(十個人)金十二錢

丸善礦油會社

一、電話交換機 一、電話機 一、電話用器具、機械 材 一、電話交換機 一、電話機 一、電話用器具、機械 材 一、外線建設 屋内用電話機 一、電話用器具、機械 材 新京電話工業株式 會社 新京電話工業株式 會社 新京電話工業株式 會社

新京神社秋季大祭

H



入即派免

院時出許

隨往應產

意診需婆

副院長 女醫

村

女醫

院長

博醫士學

饒村

小婦

兒人

新京梅ケ枝町三丁目(東二條通)

オリエンタルフィルム

寫眞機材料專門

**會**融木村洋行支店

本店

奉天 合紙 1 場 若 松 町 四 一率天、支店大連、ハルピン、奉天城内率天城内の東部三三四六番





内產

井本運送店支店 新京祝町三丁目 新京祝町三丁目

たので、一切はその後に能ひる森

村も古兵衛も交つてはしり出した」で二手に分れて逃去ることに定め

出した。一瞥の行く道は自ら殿けの北方へ向けて、ひつめ高くかけ

が一同の日に這入つた。

て、協可強りの角に控へてゐるの

たまる。まつしぐらにも 込むと、馬は主 馬のぼうだちにきもをつぶしてさ

馬の彼方で御用よばはりをして

と地上へ落てころがつたる

その中に配りの始まで来てしま

新京日本橋通

在庫豊富

油衛水煖機

**逾** 陶 用 材 工

脂生

器

電話三二五七番

電話 四八

(新京百貨店橫入)

道房

話增設

器是

つと東がは客の家ののき下

の場所を監した衛宇一茂を、領し

たのである。

独操なく先頭の幸之助は、相闡

ち、自分を至をはて乾分二人に他 である有別では 情報で森村上数へなが である有別では である。

S S

膏

引越 荷物建築材料運搬海 陸 運 輸

市 内 運 搬 は 乗 陸 運 送 機 と 運搬は 単 送 か と 運 送



電話三八七八番へ!!



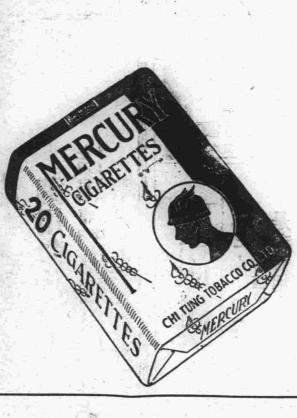






內外線電氣互事並二動力据付 各種電燈取付互事請負 · 滿電會社指定商會 関東軍電氣指定商會 電影電電氣指定商會 、昭公司電 新京中央通リナミ番地 氣部





世界無比の 品料具 斯京日本橋通大O 東 華 洋 E 行

特專

賣循

-

(可認物便事情三さり

となり。手腕を放し、繋付はコロー

ť

すから何好心しておいでなされる

10

開起、深村の腰上り下、股のあ

だら~に子分の者はわかれさす

(四)

日;

(湖上版)

樂道食 7 して御氣輕な

新築!御氣持よき御座數